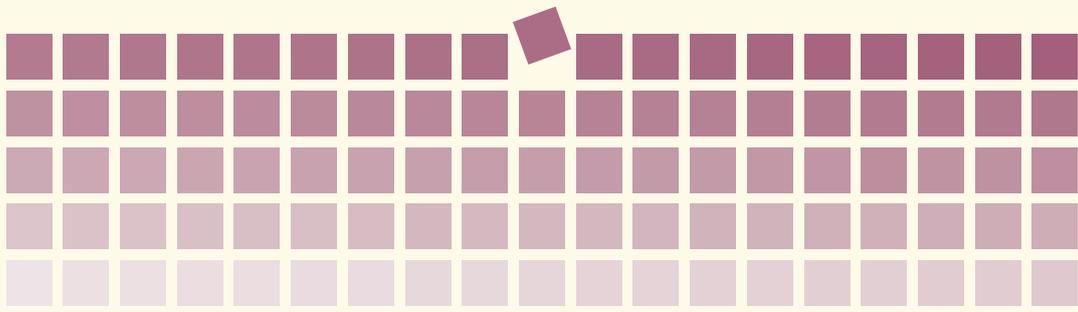


保育科学研究

第4卷（2013年度）



社会福祉法人日本保育協会 保育科学研究所

発刊にあたって

日本保育協会保育科学研究所の平成25年度の研究成果をまとめた「保育科学研究第4巻を発刊いたします。

昨年度から総合テーマを掲げることとなり、本年度も引き続き「安全・安心」とし、小テーマは「地域と子どもの環境」となっております。

このたびの研究は、昨年度と同様に研究所運営委員会において協議し、承認された5件を掲載しています。この研究要旨については、研究所が年3回発行している「研究所だより」第14号で紹介しております。また本年度は、招待論文としてお二人にご執筆いただきました。

次の平成26年度の研究については、保育、教育、人材育成、保護者の育成などにおける「育」について、子どもを取り巻く環境、特に人的環境を再点検しながら、保育所で今起きている問題、諸課題について研究するとして、総合テーマを「育つ・育てる」、サブテーマを「いま保育所で何がおきているか」と設定しました。この内容に沿った6件の研究計画と、別に指定としての1件が運営委員会において承認され、研究が開始されています。これらの研究要旨については「研究所だより」第17号で紹介する予定です。

平成24年度の研究成果6件については、平成25年9月に開催した第3回学術集会で代表者による発表が行われ、併せて講演、シンポジウム等が行われました。この内容についても「研究所だより」第15号に概要を掲載しました。なお、これらの研究所の発行物は日本保育協会のホームページ「保育科学研究所」からご覧いただけます。

今後とも保育科学研究所は、日本の乳幼児保育の向上を願い、保育実践・研究の各分野でご活躍の皆様の参加を得て、保育を科学する研究を充実させていくために努めてまいりたいと思っております。

引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年3月

日本保育協会保育科学研究所長

巷野 悟郎

目 次

発刊にあたって (巷野悟郎)

研究論文

安全・安心—地域と子どもの環境—

保育ドキュメンテーションを用いて (坂崎隆浩) …………… 1

保育所における災害時の栄養・給食対応に関する研究

災害時対応マニュアル—給食編—の作成 (迫 和子) ……………14

保育所と保育士養成校の連携による地域における子どもの安心・安全、

人的環境のあり方に関する研究 (長谷川育代) ……………37

園外保育における安全確保体制に関する研究 (森 俊之) ……………52

保育園サーベイランスを用いた予防接種で予防可能な疾患の

罹患状況の把握と活用に関する研究 (菅原民枝) ……………70

招待論文

子どもの視座に立った保育

—安全・安心・望ましい保育施設— (田中哲郎) ……………81

保育環境としての地域の遊び場における事故防止について (荻須隆雄) ……………95

(資 料)

日本保育協会保育科学研究所細則 ……………103

日本保育協会保育科学研究所倫理委員会細則 ……………105

日本保育協会保育科学研究所運営委員会 ……………106

